

第15回 第5分科会会議録（概要）		場 所	新宿区役所 第一分庁舎 7階研修室
日 時	平成18年1月24日 午後7時00分～午後9時30分	記録者	【学生補助員】 多久慶子
		責任者	区事務局（松浦・池田）
会議出席者：18名 （区民委員：12名 学識委員：1名 区職員：5名）			
<p>■配付資料</p> <p>①第14回会議録</p> <p>②中間発表会に向けてスケジュール（案）</p> <p>③第2回全体会（中間発表会）の開催通知</p> <p>④第5分科会としての提案（A、B、Cの3つの案）</p> <p>⑤区民会議の中間発表会（役割分担）</p> <p>⑥参考資料（新聞記事）</p> <p>■進行内容</p> <p>1 はじめに</p> <p>2 学識委員より</p> <p>3 グループワーク</p> <p>4 事務連絡</p> <p>■会議内容</p> <p>【発言者】●：区民委員、◎：学識委員、○：区職員</p> <p>1 はじめに</p> <p>○： 配付資料の確認（6点）</p> <p>本日の配付資料の中で、「中間発表会に向けてのスケジュール（案）」は、中間発表会までのスケジュールを示してほしいというご意見がありましたので、リーダー、サブリーダーを含めて、検討し、案という形でお示したものです。また、「第5分科会としての提案」は1月18日水曜日に13名ほどの方にお集まりいただいて、自主的にグループワークを行いました。今後、どのようにまとめていくかということについて、大きな柱立て、項目立てについて検討し、その情報提供ということで今日、お配りしております。また、「区民会議の中間発表会（役割分担）」は各分科会での役割分担を表にしたものです。分科会の中でこういった分担があるかということをご参考までにお配りしております。こち</p>			

らはグループワーク終了後に皆様でどう割り振るかを決めていただければと思います。また、「参考資料（新聞記事）」ですが、廣江先生から配付してくださいということで資料とさせていただきます。こちらについては、後程ご説明があるかと思えます。

先に事務的な話になるのですが、先ほど資料の中で「中間発表会に向けてのスケジュール（案）」をお配りしました。大まかにこんな形の作業が考えられるのではないかということで、リーダー、サブリーダーを含めて、検討したものを皆様にお示ししています。現在、決まっていることは、本日の分科会と来週1月31日に自主的に作業を行うことです。また、2月3日の分科会では、中間発表会に向けての素案作りや大枠の内容を確定できればと思います。2月16日の分科会は中間発表会前の最後になりますので、最終リハーサルなどを行います。その間に配付資料の原稿チェックや締切りがありますので、その間にも作業が必要ではないかと思われるので、まだ、日程や内容等は決まっておりませんが、今後も作業が入ってくるということです。そして、2月19日が中間発表会です。あくまで案ということで、詳細についてはリーダー、サブリーダーを中心に調整していただきます。一応、流れだけをお示しさせていただきました。また、こちらに新宿区民会議中間発表会のポスターとチラシが貼ってあります。デザインは第1分科会の方が作成してくれました。皆様の分のポスター、チラシを用意していますので、必要な方はお持ち帰り下さい。

次に、本日の進め方ですが、廣江先生からのお話ということになるのですが、少々遅れるという連絡がありましたので、先にグループワークを進めていただき、次に中間発表会における役割分担を決め、最後に事務連絡という形でいきたいと思えます。先にサブリーダーから先日、行われた自主グループワークのご報告をお願いします。

- : 皆様、こんばんは。先日、行ったこととお話しますが、これからは皆様のご協力がないと進みませんので、よろしくお願ひします。今日を入れていく日も日にちがないので、先日の自主グループワークの時に、もう一度、31日に集まりましょうということになりました。次の分科会が2月3日です。でも、これだけではまとまりそうもないので、どこかで、作業日を何日か入れることになります。2月3日の分科会で素案のたたき台を含めていろいろやらないと、2月10日までに配付資料の原稿を提出することが中間発表会ワーキンググループで決まっていますので、今日はとてもとても大事な会議です。先日の自主グループワークの中で、今まで皆様が出してくださいましたランドデザインへの視点（12月5日、12月15日）を区がまとめてくださったもの、それ以外のもの、これらと区民委員がまとめてくださったものも踏まえ、もう少しまとめていきたいと思います。ということで、いろいろと話し合いました。その結果が

第5分科会の提案ということで今日、お配りしてあります。この時にいくつかの案がだされました。それが、発表時間が20分しかない中で、これまで14回分話し合ってきたことを印象強く伝えるには、新しい方式で、新宿をイメージする漢字ひと文字ずつを並べ、そこに意見、提案を繋げていくのがいいのではないかという発案がありました。検討していく中で、A、Bの案がでました。それからもうひとつ、語呂合わせをした方がよいということで、C案がでました。その中に皆様のだしてくださったものを当てはめ、柱立てをして、それを具体的な意見、提案、アイデアということでまとめたらどうでしょうかということになり、そこまで時間がきて終わりました。今日は、これでもなくても良いのですが、一応その時の内容をご報告いたしまして、皆様のたたき台にお出ししました。それは、参加した区民委員の一人に丁寧に書記をしていただき、まとめたものです。何分、夜でしたので、ちょっとおかしい部分があるかもしれませんがよろしくお願いします。

- : 文字に置き換えたのは、何か新しい方法がよいのではないかということです。1、2、3と番号順に項目を立てていくよりは斬新性があるのではないかという意見があり、こういう文字にしました。発表の時に、第5分科会には20分の時間があるのですが、そのときの発表方法について皆様にお諮りしたいと思います。まず、一つ目として、1、2、3と数字で項目を振っていくのか、二つ目として、文字で表していくのか、三つ目として、他にも案があるかと思われます。グループワークの中で皆様にご検討していただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。
- ◎ : 遅くなりまして、どうも失礼いたしました。お手元にある新聞記事を既にお読みの方もおられるかと思いますが、私がコピーをしていただきました。それにはいろいろな理由があります。これは最近、東京以外の地方都市で多くなっている例です。今、地方都市に中央からお金がまわらなくなってきましたから、どうにかしてそこに住んでもらわないといけな。住んでもらうために、そこに雇用の条件をつくらないといけな。ということで、みなさんかなり必死になっていまして、雇用の場をつくって、若い人たちにそこに留まってもらうためにはどうしたらよいかということで雇用の場をつくる方法を考えよう。しかし、お金がないから今までみたいにどっと工場が来るとか、箱物行政といわれたように何か建物を造ってというわけにはいかなくなってきたので、いわゆるソフトな面で何かをしなければならぬということ、いろいろやっているということがひとつあります。それからもうひとつは、いろいろ考えてみると地域にいいものがあるじゃないか、その地域にあるいいものをどうやって現代的に活かした時に、それが産業になっていくのかということで、この例で言うと金沢市、横浜市、ここで抜けていますが札幌市のような場合も含めて、産業政

策として文化をどのように育成していくかという発想で語っています。ですから、行政の係わりは、産業振興課がやっているケースであって、文化行政では決していない。自分たちが食べていくための方法はどのようなかということで、地方は必死になっているのです。これが逆に新宿もそうですが、東京について言うと実は有り余るほどたくさん材料はある。雇用の場もあるものだから、その分、何かを必死になってやらなくてはならないということに一方では気付かなかったり、しかし一方では、自分たちの仕事をどう守っていくかということで頑張らなくてははいけなかつたりする。逆に地方でやっていることを考え直してみると、新宿でも実は、ここで産業、文化という言葉がついていますが、やれることがたくさんあるはずだということにお考えいただけるよききっかけになればと思います。横浜市の例がでていますが、横浜でこういったクリエイティブな仕事をしようとすると、いつも人が東京に行ってしまう。東京でないと食えないので、横浜で人が育っても、必ず東京へ行かなければビジネスにはならない。いつも横浜は東京ほど人が残らない。それほど、東京は恵まれた場所にあるのです。その恵まれた環境をどううまく活かしていくかによって、東京だけでなく新宿が良くなるかということと、それがひとつのモデルとなるということで、ぜひ皆様にはいい結論を出していただければありがたいなと思います。それが新宿区のグランドデザインと擦り合わせをしてみた場合に、もうちょっと別の視点があるかもしれないというので新しい立場からのご意見をいただくというのが今の議論になっていると思います。だいぶ工夫をされておられるようですので、その工夫をうまく活かして、皆様がそれぞれ議論された結果をここに出していただいて、やはりこうあるべきだろうという区民からの視点をそこに入れていただければいいかなと思います。以上です。

- ： ありがとうございます。それでは、先ほど、サブリーダーから説明がございましたが、3つの案がたたき台として出ていますが、中間発表に向けて、どう結びつけていくかを念頭において、グループワークに入っていただければと思います。よろしくお願いします。

2 グループワーク

(中間発表会に向けて、検討、討議)

- ◎： 3つの案はそれぞれ面白いですが、あまり見せ方に最初からこだわらず、私はむしろ、最後でいいのではないかと思います。ここで話してきたことは、いろいろなことを皆さんが新宿区に対して、住んでいたり、仕事をしたりしていく中で、どう考え、意見していくかということです。テーマとしては、産業、文化・観光としてやってきました。そこで、全体をもう一度まとめるという作業

が必要になってきます。その上で、どう見せるかという話しになります。まだ、まとめの話をしていないように思います。例えば、私の場合ですと、左側に、「産業」、「文化」、「観光」、右側に、「新宿をどうしたいか」、「そのためには何を解決しないといけないのか」、「次に解決するためにはどうするのか」、「最後に解決したらどういうふうに新宿が良くなるのか」という一覧表を作ります。マトリックスという言い方をしていますが、その一覧表の中に今まで話し合ってきたことを入れ込んでいく。全部入れ込んでみた場合に、埋まるどころと、まだ足りないところが見えてくる。足りないところは、今埋められるのか、まだ先でいいのかを判断しながら、入れていったところをまとめてみます。それでまとめてみた時にどういう見せ方ができるかは、最後に皆さんに説明する時に一番よいやり方を考えていけばいいと思います。

(各自シートを作成、討議)

3 事務連絡

○： ありがとうございます。

各自作成したシートは帰りに提出して下さい。また、後程、FAX、メール等で提出していただいても構いません。また、今日、お配りしました中間発表会の役割分担については次回の分科会で話し合いたいと思います。皆さん自分たちで何ができるかということを考えておいてください。リーダー、サブリーダーとも相談しながら、決めていきたいと思いますのでよろしくお願いします。はじめにもお話しましたとおり、新宿区民会議中間発表会のポスターとチラシを後ろにご用意してありますので、必要な方はお持ち帰りいただき、ご近所や関係者の方にお配りいただければと思います。

本日は、遅くまでありがとうございました。

* 自主グループワークについて

・ 1月31日（火）午後7時～ 新宿区役所本庁舎3階302会議室

* 次回の分科会について

・ 2月3日（金）午後7時～ 新宿区役所 第一分庁舎7階研修室

以上